

## 令和7年 第10回 教育委員会定例会議事録

---

招集日時 令和7年10月31日（金曜日）午前10時30分開会／午前11時30分閉会

招集場所 加賀市民会館2階 第2会議室

教 育 長 松本向貴

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、佐野明子、新滝有紀子

会議列席者 小林事務局長、伊藤政策官、北市次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、柴木生涯学習課長、高野中央・山中図書館長、寺山スポーツ課長、前田文化課長、山下教育庶務課リーダー

令和7年第10回教育委員会開会宣言

挨拶

○松本教育長 この1ヶ月の中で市に関係することで最も大きいニュースといえば、やはり市役所が新体制になったということかと存じます。他方で、教育委員会制度というのはもともと法律として中立独立であることということが求められている、そういうところでもありますし、学校教育、社会教育、文化財スポーツといった領域の中で目指すところというものが変わったというわけではありませんので、変わらず重要な諸般の課題に教育委員会としても取り組んでいかなければというふうに思っております。もちろん、例えば予算編成権というのは市長に属するということもありますので、何も変化がないということは当然ありませんし、元教育長であった方が、福祉部局なんかも含めた、市役所の全ての部局の責任者になったということで、例えば教育と福祉の連携とか、新しく考えていくべきことというはあるであろうと思っておりますので、そういったことも引き続きまた皆さんのお知恵を借りながら進めていきたいというふうに思っております。

また世の中全体で学校教育に関係する大きなお話をいいますと、先日、問題行動等調査という、不登校やいじめ等々の全国の状況を示した調査が文部科学省の方で公表されました。不登校について申し上げると、全体として増えているというニュースをご覧になった方もいらっしゃるかもしれません、細かく見ると伸び幅は明らかに減っており、小学校はある程度微増といつていいかと思うんですが、中学生はほぼ横ばいみたいなで全国で100人増えた増えないみたいなそういう数字です。高校は減りました。ということでコロナ渦などもあって、どんどん数字が増えていくというところから、少しトレンドは変わってきているかなという意味で、加賀市も6年度の結果を先んじて表に出しておりますが、同じ傾向かなというふうに思っております。学校を休んでいる子を無理やりにでも何でも学校に来させるということが目標ではないので、この数字を減らすこと自体が最終目的では全然ないんですけども、こういった数字も追いかけながら、加賀市としても引き続き教育をもっと良くしていくために、子ども達の支援サポートを考えていきたいなというふうに思います。

あとは9月末ですけれども、次期学習指導要領改訂のための論点整理ということがあって、その中では生涯にわたって学び続けられる人材、また持続可能社会の担い手となる人材、自らの人生をかじ取りできる人、そういった姿が求められているというようなことがはっきりと書

いてありますて、やはり義務教育までとか、高校大学専門学校までで学び終わりというより、生涯学び続ける、そういう姿勢が改めて問われている、求められているということが明らかになつたと思いますし、自らの人生をかじ取りするという言葉は、加賀市がずっと BE THE PLAYER で掲げてきた、自分で考え、動く、生み出してそして社会を変えるという方向性と全く同じだなというふうに思っています。そういった観点で進めるべきことは引き続きどんどん進め、また困難を抱える子どもの支援ということも考えていくという観点で、またご意見ご知見いただければと思っております。

本日は報告事項が 7 件ということで、いずれも報告というふうになってはおりますが、またこの定例会以外の場でも様々にご意見等いただければというふうに思っております。それでは早速ですが報告事項に入りたいと思います。報告第 35 号、任期満了に伴う教育委員会委員の任命について小茂出課長お願ひいたします。

- 報告第 35 号 任期満了に伴う教育委員会委員の任命について  
小茂出課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。なければ次の案件に入りたいと思います。報告第 36 号、2025 KAGA Education PLAYER's Day について北市次長お願ひいたします。

- 報告第 36 号 2025 KAGA Education PLAYER's Day について  
北市次長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。なければ次の案件に入りたいと思います。報告第 37 号、KAGA STEAM FES 2025 について北市次長お願ひいたします。

- 報告第 37 号 KAGA STEAM FES 2025 について  
北市次長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。なければ次の案件に入りたいと思います。報告第 38 号、クラウドファンディング「学びの空間デザイン」について北市次長お願ひいたします。

- 報告第 38 号 クラウドファンディング「学びの空間デザイン」について  
北市次長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 この資料をいただきまして確認させていただきました。今、精力的に広報ということで、10月2日からクラウドファンディングが始まっていたようですが、現にもう1ヶ月ほどして2万円の金額ということでございました。大変広報の仕方がまずかろうと思います

が、前回コンピュータークラブハウスのときは結構な反響があったんですが、その違いというのは何かありますでしょうか。

○松本教育長 北市次長、お願ひします。

○北市次長 まずこの会を終えてからしないといけないかなということがありますて、実は公にはあまりしておりません。もう一つ、クラウドファンディングの勝負が12月というふうに考えておりまして、来月を中心に今PLAYER's Day等もございまして、力を入れていくという予定でございます。

○小茂出課長 補足なんですが、10月から始めていたのはクラウドファンディングは90日という期間設定があって、終了日を12月末の駆け込みに合わせるために、10月1日から90日間という設定で開設しています。ただ周知は今、北市次長がいわれたようにPLAYER's Dayとかそういう人が集まる場所で公募を初めて公表するというかたちで始めようと思っていましたので、最終日を12月末に合わせているということで進めていたということで、ご説明させていただきます。

○山下委員 ガバメントクラウドファンディングなのでちょっとやり方が違うと思うんですが、一般的のクラウドファンディングだとオールインと、それから要するに全額集まらないところは無効になりますよというのもあったりするんですね。これは集まった分だけいただけるというかたちのクラウドファンディングということでよかったです。

○小茂出課長 今年度の空間デザインの事業に充てるというよりも、来年度以降の当初予算に集まった分を充当していくというかたちで活用させていただきたいなと思いますので、これが目標額まで集まらなかつたといって返還するものではないということです。

○松本教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 大変良いことだというふうに私は思っています。例えば錦城小学校なんかは学校独自の予算で学びの空間というのをやっていますよね。ですから大きな学校ならばそれだけのゆとりがあるのかもしれませんけど、やはり小規模の学校なんかはなかなかそのことだけのために予算化するというのは非常に難しいこともあるんじゃないかなということが想像されます。いろんな機会があって、今から本格的に呼びかけるということなので、ぜひいろんなところで大々的に呼びかけていただきながら、300万円の目標額に達成できるようにまたご努力をお願いしたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

○松本教育長 他、ございませんか。なければ引き続き目標達成に向けて努力をしていくということが委員からの意見ということで、それを受け止めて引き続きやっていければというふうに思っておりますので、次の議題に移りたいと思います。報告第39号、令和7年度卒業式及び令和8年度入学式の日程について北市次長お願ひいたします。

● 報告第39号 令和7年度卒業式及び令和8年度入学式の日程について  
北市次長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 入学式が同じ日になりましたよね。ですから昨年度の保護者の方は大変窮屈な思いをされたんじゃないかなというふうに拝察されますので、できれば別の日の方がよかったです

と思いながら、入学式ですから致し方ないところなのかもしれませんけど、時間の配分だけ、特に来賓の方々は2つ、小中を掛け持ちする場合も多いと思いますので、そのところは十分に配慮していただければなというふうにお願いをしたいと思っております。

○松本教育長 北市次長、お願ひします。

○北市次長 8日が例年、県立の高校の入学式で、昨年度も含めてなんですかけれども、重なったために、今年度は特に午前中に小中としてしまいました。確実にもう分けるということで9日で、この時間帯は恐らく以前に戻すかたちにしましたので、余裕はできるのかなと考えております。

○松本教育長 他、ございませんか。

○佐野委員 去年は先に中学校で、小学校だったと思うんですけど、間違いないんですね。午前中に小学校で、午後から中学校というかたちで変わったってことですね。

○松本教育長 北市次長、お願ひします。

○北市次長 午前中に小学校1年生が終わって学童に行った方がスムーズにいくかなということで、午前中に小学校で、午後に中学校でいけないかなと考えております。

○松本教育長 他、ございませんか。なければ次の案件に入りたいと思います。報告第40号、KAGA LIB FESTA2025の開催について高野館長お願ひいたします。

● 報告第40号 KAGA LIB FESTA2025 の開催について  
高野館長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。なければ次の案件に入りたいと思います。報告第41号、大聖寺城跡国史跡指定記念事業の開催について前田課長お願ひいたします。

● 報告第41号 大聖寺城跡国史跡指定記念事業の開催について  
前田課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 春風亭昇太さんがいらっしゃるということなので、大変入場者が多くなるということが予想されておりますけども、一応250名ということで、今のところいろんな広報とか、あるいはチラシなどが配布されましたので、申込みの状況の方はいかがでしょうか。

○松本教育長 前田課長、お願ひします。

○前田課長 先週金曜日から申込みを開始しております、今申込み数の把握、QRコードから吸い上げるかたちになっておりますが、数をつかんでおりませんので、また個別にご報告させていただきます。

○篠原委員 わかりました。いろんな方が多分県外、県内各地からいらっしゃる可能性が今、山城は非常にブームなので多くなると思います。できれば地元の方を優先して、我々大聖寺の町民としましては、大聖寺町民の中にも大聖寺城の良さとか山城の素晴らしいところをわかっている方もいっぱいいらっしゃいますので、この機会に昇太さんであれば非常に一般的に人気のあ

る方なので、1回お話を聞いてみたいなという方も多いと思います。できれば加賀市内の人たちを優先的に多く選んであげていただきたいなというのは、駄目なんだろうと思いつますけども、よろしくお願ひいたします。我々は見に行くことができるんですか。例えば教育委員としては、そういうところは入ることができるんですか。

○前田課長　　来賓枠として幾つか確保しておりますが、ご意見がございましたので、地元枠というところの拡大というところも検討できればと思っております。事業委託を錦城山城址保存会の方に委託しておりますので、そちらの方と相談いたしまして、主催者側の席の確保というところも含めて調整できる範囲で考えます。

○篠原委員　　ぜひ委員の皆さんにも大聖寺城の素晴らしさというのを改めて理解していただきたいということもありますので、ぜひお時間がありましたら、11月22日午前中にシンポジウムに参加していただければ大変有難いなという、私は大聖寺城址保存会、主催者側の1人としてお願いをしています。よろしくお願ひいたします。

○松本教育長　　ありがとうございます。他、ございませんか。

○山下委員　　確かに地元の枠も大事であります。同じ意見でございますけれども、もう一つ地元といつても、要するに高齢者の方もいるんですね。私も今、神社の方の案内とか返信もQRコード対応しているんですが、多くの方、山中は特にご年配の方が多いですけれども、何したらいいかわからないという方が多いんです。それでこれはQRコードでの申し込みが100%なのか、例えばその他の申し込み方法があるのか、その辺検討されているのかをお願いします。

○松本教育長　　前田課長、お願ひします。

○前田課長　　同じようなご意見を既に頂戴しております、事務局の方で電話等を受けた場合は、こちらで申込みを受け付けることもしておりますが、建前上QRコードということでやっておりまして、電話等で個別にあった場合は受け付けているという状況です。

○山下委員　　であれば今から後づけでもいいんですけども、その辺のことを何か書いたものをプラスできればなというふうに思いますので検討お願ひします。

○松本教育長　　他、ございませんか。ないようですので、これで報告事項を終了いたします。その他、何かございますでしょうか。

○山下委員　　佐野委員が今度代わられるということ、次の方がまた動橋校区ということでお伺いしたので、前もちらっと申し上げました。教育委員の校区割りですね。私、山中と橋立でございますが、菅谷小学校がなくなり、黒崎小学校がなくなり、橋立が統合されたということで、非常に楽をしてございます。年度内はこれで、次年度また検討されてもいいのかなというふうに、たぶん佐野委員の方からおっしゃりたいと思うんですけども、私の方から申し上げます。川向委員にはご負担がないようにできるかなということを、一応ご相談させていただければということでございます。

○篠原委員　　私も錦城校区が2つほど統合されましたので、昔から比べれば非常に数が減っております。ですから他のところとか、ひとつくらいは増えても構わないかなと思っていますので、できるだけ東和校区の委員が負担にならないようにということをご配慮いただければなと思います。

○松本教育長　　この際なのでどう思われるか、引き続き残られる新滝委員からも、ご自身がどうしたいかということで、そういう観点だけで結構ですので。

○新滝委員 昨日も計画訪問で勅使小学校に行ってきましたけど、勅使小、庄小、山代小、この3つしか行かないで、他の学校も行けばいいんでしょうけど、やっぱり担当のところで固定されていると、入学式とか卒業式は、昨日北市次長ともお話をしていたんですけど、ちょっとシャッフルしてもいいんじゃないかなという思いもあります。同じ学校の成長具合というのは、変わったなとか大きくなつたなとか、そういうのはあるんですけど、他の学校のカラーといふのも見たいなというところはあります。

○松本教育長 佐野委員はいかがですか。

○佐野委員 途中からこの割合がだんだん変わってきてどうなのかなというのは思っていたんですけど、負担というか、でもそれだけたくさんのこといろいろな生徒や学校の様子も見られてそれもそれで私的にはすごいよかったですし、今となればちょっと寂しい感じがします。最初はやっぱり次の方もいろいろと大変かもしれないんですけど、一度一通り見ていただいて、それからまた考えてもらった方がいいかなと。とりあえずは東和と片山津というその地区を把握していただいた方が最初はいいかなと思います。そのあとやっぱりいろんなとこを見ていきたいと思います。

○松本教育長 事務局から何か補足すべき点はありますでしょうか。

○小茂出課長 今の意見を踏まえまして、来年度に向けて一度どういうふうに割つたらいいかというところも併せて相談させてください。

○松本教育長 私もいち教育委員として申し上げれば、いずれにしても来年度からということは当然あるんだろうというふうに思いますけれども、教育委員の人選の趣旨というのは教育関係者、保護者といった、そういった観点は法律上も明記されているということの中で、地区単位でやれということはどこにも書いていないというところは建前上はあるかと存じます。他方で加賀市はその地区地区でこういう歴史文化・興味関心というものがまさにあるというそういう地域の現実ということも当然あるかと思いますので、その中で教育委員会として、どうやって現場の様子というのをみんなで共有していただきながらやっていくかということだと思います。私の今時点のお話を伺いしての考えでは、それは別に地域地域でそれぞれでということではなくて、市としてどういうふうな在り方を考えていくかということかなと思っておりますので、そういう観点も含めて、また新任委員のご意向を伺いながらには当然なりますが、ぜひ考えていただければなというふうに思っております。貴重なご提案ありがとうございます。

その他、何かございますでしょうか。ないようですので、次回の教育委員会定例会の日程について小茂出課長お願ひいたします。

#### ● 次回教育委員会定例会日程について

小茂出課長 説明

○松本教育長 11月19日水曜日、13時半からということで予定に入れておいてください。

以上で第10回教育委員会定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。